



きます。また、長年、歯ぎしりなどで歯に大きな力が加わっていると骨が肥大化してコブのようになっていくこともありまます。自ら骨折予防をしているのです。つまり、生物なのです。ところが、インプラントは骨も歯も物質という考えなのです。無理な力が加わった時などの安全策はほとんどありません。数年、数十年は使えただけどトラブルが出たとき、歯を抜くというような簡単なものではないかもしれません。だから個人的に好きではないのです。

さて、山中教授のノーベル賞で有名になった再生医療には期待するものがあります。先日、アメリカで歯の再生医療を勉強して

いる僕の教え子と会う機会がありました。僕は再生医療について詳しくないのでいろいろ興味深い話を聞きました。実際に歯の芽を育て、歯を顎に植え付ける方法や歯の神経を再生させる方法もあるようです。しかも実用化はそうは遠くないとのことでした。コストなどの問題はありますが。

再生医療はインプラントと違い、金属を固定することではなく、歯をもう一度入れていくことなので、まさに二度目のチャンスが訪れます。素晴らしいですね！でも皆さん、よく考えてくださいね。歯と同じということは…むし歯にも歯周病にもなるということです。同じ失敗を繰り返す人はいるでしょう。そのことを彼に聞いてみると、「三度目のチャンスはないでしょう」

とのことでした。まずは最初のチャンス（自分の歯）をしっかりと成功させたい方がいいですよ！

足首痛

2月の東京マラソン直前位から右足首が痛くなりました。理由がよく分からず、走るのを控えたりしていましたが、春からどんどん悪くなってきました。痛風でもないし…と調べてみると、扁平足や外反母趾が大きく関与しているとのこと。実は僕、扁平足で右足だけ外反母趾なのです。「これだ！」と分かっても即効的に治る方法はないようです。ただ、足指をギュツ、ギュツつてするといよいよなのです。誰かこんな症状を克服した人、いないかなあ…